

# イノベーション部門

## 都市と農村をつなぐ KOBE ハーベストプロジェクト

神戸市、JA兵庫六甲、水ingエンジニアリング

### 受賞事例の概要

神戸市では、下水からリン(こうべ再生リン)を回収し、肥料に活用。市民や関係団体との連携により、資源の循環が生まれています。



### 有効利用拡大への更なる取組



### PRポイント!

こうべ再生リンを配合したこうべハーベスト肥料が、神戸ブランドの野菜や学校給食米の栽培に使用され、地産地消による資源循環が生まれています。JA兵庫六甲と神戸市が連携協定を結び、リンの地域循環、食育活動に協働で取り組んでいます。

### 取組の効果!

地元農家から、「捨てられていたものを使う素晴らしい仕組み。給食を通じて、子供たちに資源の巡りも伝えられる。」と評価されています。出前授業は、子供たちが下水道資源の有効利用と農作物の地産地消を学ぶきっかけになっています。

### Key Person



JA兵庫六甲 神戸堂  
農統括 児玉充弘  
ゼネラルマネージャー

農業用資材、特にリンの大部分が輸入に頼っている中で、地域内で資源循環のしくみができることは、SDGsの観点からも非常に重要なことだと感じております。

「こうべ再生リン」を使用し、神戸産農産物による地域内循環を進めていくことで、資源・農産物・地域を繋ぎ、消費者にもその取組みを理解してもらう活動を今後も行っていきます。資源循環を含めた地産地消がより大きな輪に広がっていくことを期待しています。